

JAOS BACK DOOR SCUFF PROTECTOR
Installation Instructions

Vehicle Application
MITSUBISHI DELICA D:5
(07.01-19.10)

このたびはJAOS バックドアスカッフプロテクターをお買い上げいただきまことにありがとうございます。
本書はバックドアスカッフプロテクターを取り付ける場合の要領と取扱いについて記載しています。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

取り付け作業を行う前に



注意

- ・水貼り(霧吹きを使用する貼り方)は、製品が変色(白化)するおそれがあるため絶対にしないでください。
- ・取り付け前に貼り付け部の汚れを脱脂材などで除去してください。
- ・ボディ温度(環境温度)が15°C以下ではテープの接着力が低下するため、製品の粘着面および貼り付け部をドライヤーなどで温めてから取り付けを行ってください。
- ・取り付け完了後、24時間以内は水濡れに注意してください。浮きや剥がれの原因になります。

使用上の注意事項

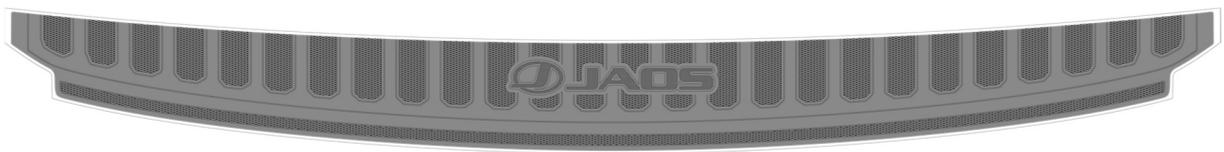


警告

- ・本製品への加工や取り付け不良、誤った使用により発生した不具合および事故につきましては一切責任を負いません。
- ・事故や接触などにより破損または変形した場合は、危険なため取外してください。
- ・ワックスやコーティング剤などのケミカル製品およびガソリンやシンナーなどの溶剤が付着すると、シミや膨れが発生する原因となります。誤って付着した場合はすぐに拭き取ってください。
- ・高圧洗浄やスチーム洗浄などにより剥がれや浮きが生じる場合がありますのでご注意ください。
- ・長時間、雨水など水分が付着した状態に置かれた場合、表面が白く濁ることがありますが、使用している材質(PVC)の特性で異常ではありません。乾燥すると復元します。

部品構成

①

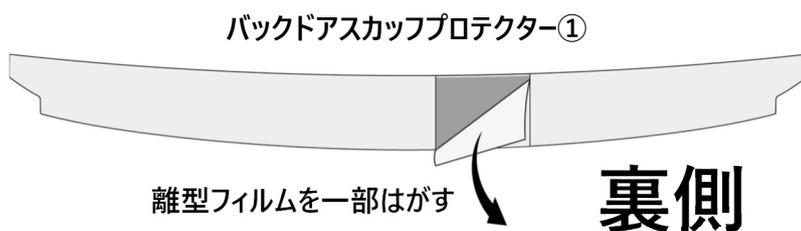


構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY
① バックドアスカッフプロテクター BACK DOOR SCUFF PROTECTOR	1

取り付け要領

1. バックドアスカッフプロテクターの取り付け

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。



- ・取り付け部を脱脂清掃します。

- ・バックドアスカッフプロテクター①裏側(粘着面側)の離型フィルムを一部はがします。

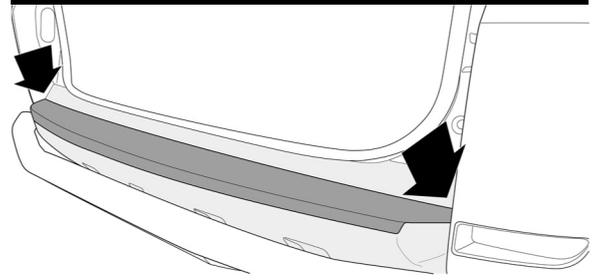


注意 表側のアプリケーションフィルムははがさないでください。位置出しに使用します。



注意 粘着面に触れないよう注意してください。接着力が低下する原因になります。

Point of View

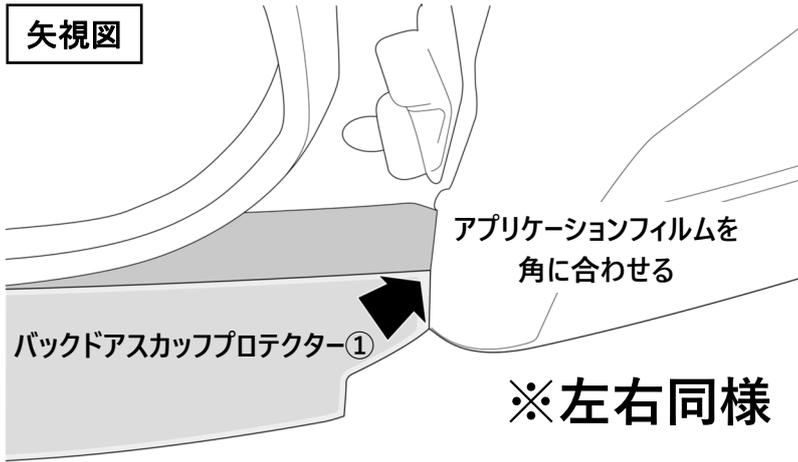


・矢視図を参照し、バックドアスカッププロテクター①のアプリケーションフィルムをボディの角に合わせ、上下左右のバランスを整え位置決めします。

⚠️ 注意 取り付け作業時は、粘着面に触れないよう注意してください。接着力が低下する原因になります。

👉 アドバイス 位置決めは離型フィルムを一部はがしたところで仮固定し正確に行ってください。

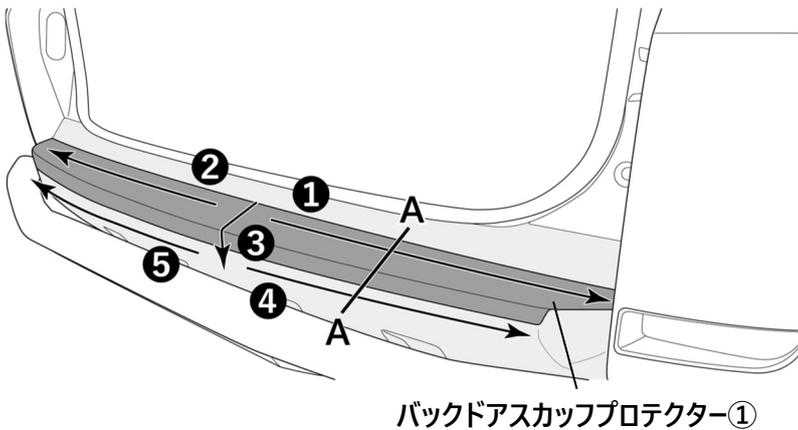
矢視図



※左右同様

👉 アドバイス

外側に向けて
空気を押し出すように圧着する

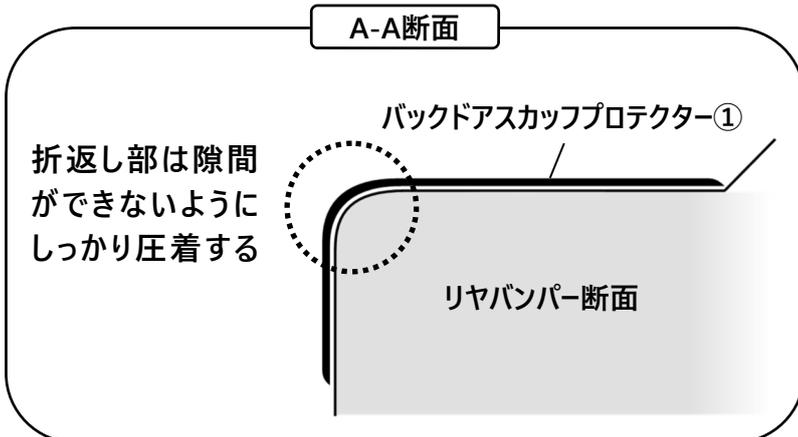


・バックドアスカッププロテクター①の離型フィルムをはがしながら中心部から外側に向けて、図の順にゆっくりと形状になじませるよう圧着します。

・取り付け完了後、アプリケーションフィルムをはがします。

⚠️ 注意 取り付け部に空気が入ると熱で膨らみ浮きや剥がれの原因になります。貼り付ける際は外側に向けて空気を押し出すように圧着してください。

A-A断面



取り付け状態の確認

⚠️ 注意 必ず取り付け状態の確認を行ってください。